

関係各位

会社名 三菱地所株式会社
 代表者名 執行役社長 吉田 淳一
 コード番号 8802
 問合せ先 広報部長 川崎 正人
 (TEL 03-3287-5200)

剰余金の配当（増配）に関するお知らせ

当社は、2018年5月14日開催の取締役会において、下記のとおり、2018年3月31日を基準日とする剰余金の配当を行うことについて決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2018年3月期 期末配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (2018年2月7日公表)	前期実績 (2017年3月期)
基準日	2018年3月31日	同左	2017年3月31日
1株当たり配当金	14円	12円	11円
配当金総額	19,432百万円	—	15,264百万円
効力発生日	2018年6月29日	—	2017年6月30日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

2. 理由

当社は、丸の内再構築をはじめとする今後の事業展開に伴う資金需要にも配慮しつつ、配当を中心に、株主各位に対する安定的な利益還元を努めていくことを利益配分の基本方針とし、業績の水準等を総合的に勘案しながら、連結配当性向25%から30%程度を目処として、決定して参りたいと考えております。

2018年3月期につきましては、中間配当金を1株につき12円としましたが、2018年3月期連結決算において親会社株主に帰属する当期純利益が直近の通期業績予想から大幅に増益となりましたので、期末配当金については直近の配当予想から1株当たり2円増配し、1株当たり14円とする予定であります（1株当たり年間配当金は26円）。

なお、本件は2018年6月28日開催予定の第119回定時株主総会に付議する予定であります。

(参考) 年間配当の内訳

基準日	1株あたりの配当金		
	第2四半期末	期末	合計
当期実績	12円	14円	26円
前期実績 (2017年3月期)	9円	11円	20円

(参考) 2019年3月期につきましても、今後の見通し及び上記配当方針を総合的に勘案した結果、中間配当金、期末配当金をそれぞれ13円とし、前期同様に1株当たり年間配当金は26円とする計画であります。

以上